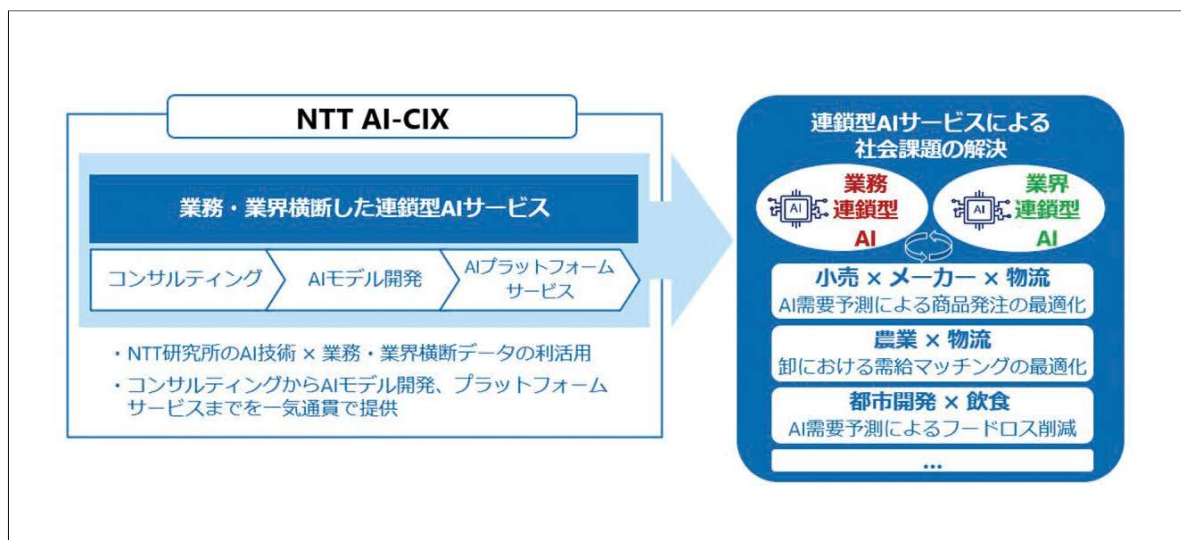
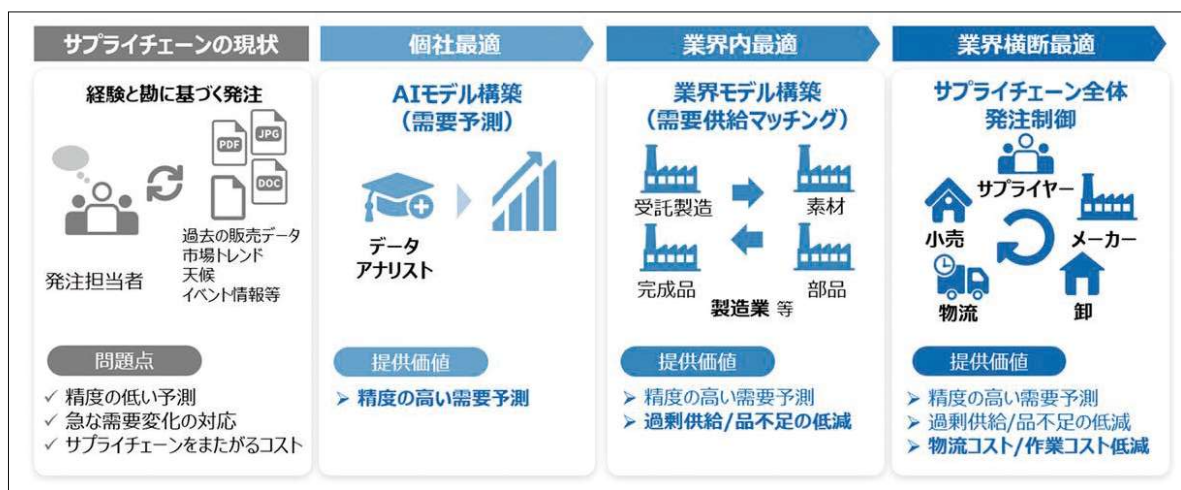


図表5-3-10 ▶新会社の事業内容と提供価値



出所：NTT「株式会社NTT AI-CIXの設立について」（2024年8月7日）

図表5-3-11 ▶業務・業界データ活用によるサプライチェーン全体最適化のイメージ



出所：NTT「株式会社NTT AI-CIXの設立について」（2024年8月7日）

ン)、「配送最適化技術を用いた効率的なロボット配送」、「売れ残りや食べ残しといった食品ロスを低減し、店舗のコスト削減やサステナブルな街づくりに貢献する仕組み」、「太陽光発電量について高精度の予測を行うことで発電インバランスを改善し社会全体のカーボンニュートラル実現を推進する取り組み」といった取り組み事例が構想されている。

いずれの取り組みも、課題を個々の企業の問題としてではなく、社会全体の問題として捉えて解決していこうというものである。高度に情報化された現代社会においては、さまざまな事柄が複雑に影響しあっている。それらの関係性を明らかにしつつ、全体最適をめざす同社の取り組みは、技術進歩の恩恵を社会全体に還元するものといえよう。

3-3. 量子コンピューター

(1) 量子コンピューターとは

量子コンピューターは、量子力学の原理を利用して計算を行う次世代のコンピューターである。従来のコンピューターが「0」と「1」という2つの状態で情報を処理するのに対し、量子コンピューターは「量子ビット(キュービット)」という単位を用いる。量子ビットは「0」と「1」の両方の状態を同時に持つことができる「量子重ね合わせ」と呼ばれる特性を持っており、この性質により、量子コンピューターは同時に膨大な数の計算を行うことが可能になる(図表5-3-12)。

量子コンピューターは「量子もつれ」と呼ばれる現象も活用する。これは、複数の量子ビットが互いに強く結びついた状態のことを指し、一方の量子ビットを観測すると、その結果に応じて他方の観測結果も直ちに定まるといったものだ。この特性を利用することで、従来の計算機には難しい問題を非常に高速で解くことができる。